

1学年進路講演会(第1体育館にて)

6月1日(火)に1学年対象の進路講演会が行われました。

講師は、本校同窓生(第68期)でスターブリッジいわて株式会社の茂庭裕之氏です。ご自身の体験を交えながら、高校時代にしておいた方が良くと思うこと、課題とは身近なところにあり将来解決し変えていく必要があることなどについてお話いただきました。



【生徒の感想】

- ・自分たちの先輩だったので、同じような生活をしてきた人の話はとても参考になった。時間の使い方とか勉強の仕方とか工夫されてて自分も真似してみようと思った。
- ・お話を聞いて、高校生活は最も頑張り時で、思い切り楽しみ、学ぶことが大切とわかった。限りある時間を大切にして、時間の使い方を見直していきたい。
- ・今回の進路講演会を聞いてとてもためになることがいっぱいあり講演を聞いて勉強に自信ができました。二十歳までに三年間努力するといいいことがあるという言葉に私は感心しました。高校生活多くの努力をし頭をフル回転して過ごそうと思います。
- ・高校生の時にしておいた方がいいことをたくさん聞いた。全力で頑張ることを目標にこれからの高校生活を送ろうと思った。岩手の課題についても聞いて岩手の若者の減少の理由も知れた。課題というのも難しく考えず自分が出せることをしていこうと思った。
- ・とにかく今の時期は勉強をたくさんしなければいけないことが改めてわかった。自分のことをもっと知り、早めになりたい職業を決める必要がある。大人になったら地域に貢献出来るような人になりたい。
- ・今の自分と違って努力してきたんだなって感じたし私も今こそ自分を変えていかないといけないなと思った。今私は自分に甘いところとか弱いところとかあるからなにか1つでもいいから習慣化できるものを作りたいなと思った。